

目 次

総 説

1 県勢の概要	4
2 環境問題の動向	4
3 環境政策の指針	5
4 三重県の環境政策の方向	7

トピックス

「心のふるさと伊勢」一歩くまち・クリーン自動車のまちを目指して―
「おかげさまAction!～住むひとも、来たひとも～」

（低炭素社会に向けた行動計画） 9

東日本大震災による災害廃棄物の広域処理への取組 10

「廃棄物の不法投棄等の情報提供に関する協定書」の締結 11

四日市市内山事案における硫化水素発生抑制対策の着手 12

みえ森と緑の県民税の導入 13

平成26年開館!環境にやさしい博物館を目指して

～建築環境総合性能評価システム「CASBEE」認証のSランクを取得～ 14

第1章
環境への負荷が
少ない持続可能な
社会づくり

第1節 低炭素社会の構築（地球温暖化の防止）

- 1 温室効果ガスの排出削減（p15）
- 2 森林吸収源の整備（p18）
- 3 新エネルギーの導入（p18）

第2節 循環型社会の構築（廃棄物対策の推進）

- 1 ごみゼロ社会の実現（p21） / 2 産業廃棄物の3Rの推進（p24）
- 3 産業廃棄物の適正処理の確保（p27） / 4 監視強化と不適正処理に対する是正の推進（p28）

第3節 大気環境の保全

- 1 大気汚染の防止（p31） / 2 自動車環境対策の推進（p35） / 3 騒音・振動・悪臭の防止（p37）

第4節 水環境の保全

- 1 水質汚濁の防止（p40） / 2 伊勢湾等（閉鎖性海域）の再生（p41）
- 3 生活排水対策の推進（p43） / 4 土壌・地下水汚染対策の推進（p45）

第2章
自然と共生し
身近な環境を
大きく取り
こむ社会づくり

第1節 生物多様性の保全および持続可能な利用

- 三重県の自然環境の概況（p49）
- 1 生物多様性保全活動の促進（p51） / 2 里地里山里海の保全（p52） / 3 希少な野生動植物の保護（p53）
 - 4 水辺や沿岸の環境保全（p53）

第2節 自然とのふれあいの確保

- 1 自然公園等の整備・活用（p56） / 2 森林・水辺等の整備・活用（p56） / 3 緑の保全・創出（p57）

第3節 森林等の公益的機能の維持確保

- 1 森林環境の保全（三重の森林づくり）（p60） / 2 農地環境の保全（p62） / 3 沿岸海域環境の保全（p63）
- 4 水循環・浄化機能の確保（p64）

第4節 良好な景観の形成

- 1 県土の景観の形成（p65） / 2 農山漁村景観の保全・創出（p66）

第5節 歴史的・文化的環境の保全

- 1 文化財等の保存・活用（p68） / 2 歴史的・文化的景観の保全・活用（p69）

第3章
計画の実現に
向けた
取り組み

第1節 ひとを育てる ～環境学習・環境教育の推進～

- 1 学校教育における環境学習・環境教育（p70） / 2 地域や社会における環境学習・環境教育（p70）
- 3 環境学習・環境教育の拠点施設の活用（p71）

第2節 担い手となる主体を広げる ～環境活動の促進～

- 1 指導者の育成（p72） / 2 環境保全活動の支援（p72） / 3 各主体の連携による環境保全活動の促進（p72）

第3節 環境経営を進める

- 1 環境経営の促進（p73） / 2 環境・エネルギー関連分野への取組促進（p75）

第4節 仕組みをよりの確に運用する

- 1 環境活動が評価される仕組みの運用（p76） / 2 環境影響評価等の実施（p76）
- 3 公害事前審査制度の活用（p78） / 4 環境保全協定の締結促進（p78） / 5 公害紛争への対応（p78）

第5節 技術・情報基盤をより充実する

- 1 研究開発の推進と促進（p81） / 2 環境情報の迅速な提供（p83） / 3 監視・観測等の体制の整備（p83）

第6節 環境で貢献する

- 1 国際的な環境協力・貢献の推進（p85） / 2 関係機関との協力（p85） / 3 研究機関との連携（p85）

第4章
今後の取組

第1節 環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり

- 1 低炭素社会の構築（地球温暖化の防止）（p86） / 2 循環型社会の構築（廃棄物対策の推進）（p88）
- 3 大気環境の保全（p90） / 4 水環境の保全（p92）

第2節 自然と共生し身近な環境を大切に作る社会づくり

- 1 生物多様性の保全および持続可能な利用（p95） / 2 自然とのふれあいの確保（p96） / 3 森林等の公益的機能の維持確保（p97）
- 4 良好な景観の形成（p99） / 5 歴史的・文化的環境の保全（p100）

第3節 計画の実現に向けた仕組みづくり・基盤づくり

- 1 ひとを育てる ～環境学習・環境教育の推進～（p101） / 2 担い手となる主体を広げる ～環境活動の促進～（p101）
- 3 環境経営を進める（p102） / 4 仕組みをよりの確に運用する（p103）
- 5 技術・情報基盤をより充実する（p103） / 6 環境で貢献する（p105）

1章1節
1章2節
1章3節
1章4節
2章1節
2章2節
2章3節
2章4節
2章5節
3章1節
3章2節
3章3節
3章4節
3章5節
3章6節
4章1節
4章2節
4章3節